

新収蔵品展

洗硯文庫の陶磁器

Chinese Ceramics from the Senken Bunko Collection



2026年
9・5(土) — 9・26(土)

観覧料無料
Free Admission

同時開催

大谷大学博物館学課程

2026年度 実習生展

大谷大学博物館

Otani University Museum

〔開催時間〕10時～17時(入館は16時30分まで) 〔休館日〕日・月(ただし、9月20日(日)、9月21日(月)は開館)
〔主催〕大谷大学 〔後援〕エフエム京都 上白磁壺 唐時代7～8世紀 中青磁刻花牡丹文輪花尊 北宋時代11世紀 下五彩獅子牡丹唐草文壺 明時代17世紀前半

同時開催

大谷大学博物館学課程 2026年度 実習生展

本年度実習生展のA班は怪異や死後の世界に関わる経典・文学作品・絵画などを中心とした展示。

B班は日記や、和歌などから、いにしえの人びとの「ゆき」を紹介する展示。

そしてC班は仏教を伝える経典や仏画などのかたちを取り上げた展示と、それぞれに独自の展示を企画しました。学生たちの想いを感じていただければ幸いです。



A班

祐天たちと巡る！
怪異・死後の世界ツアー



B班

つばやき抄、昔日のひとりごと



C班

のこす、つなぐ、ひろげる。
―仏教の教えを伝えるカタチ―

本年の秋季企画展では、大谷大学に新たに収蔵された資料のうち、中国陶磁を中心とするコレクション「洗硯文庫」の陶磁器をご紹介します。本コレクションは大阪府立中之島図書館長などをつとめられた浅見勝也氏が蒐集されたもので、浅見氏のご子息である浅見直一郎本学名誉教授を通じてご寄贈いただきました。大谷大学博物館に新たに加わった陶磁器の魅力に触れていただければと存じます。

また、博物館学芸員資格の取得をめざす博物館学課程の実習生たちが、企画から展示までをおこなう「実習生展」も併催いたします。

会期中には実習生による展示解説もありますので、あわせてご覧いただけましたら幸いです。



青花唐草文梅瓶
明時代 16後半～17世紀前半



新収蔵品展

洗硯文庫の 陶磁器

2026年 9.5^①—9.26^①



青磁三足盤
南宋～元時代 13世紀

五彩花卉文六角瓶
清時代 17世紀末

・地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
・市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
・駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。
ただし身障者の車の場合は事前にご連絡ください

〒603-8143 京都市北区小山上総町 響流館1F
Tel: 075-411-8483 Fax: 075-411-8146
https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/

京都・大学ミュージアム連携



大谷大学博物館

次回の展覧会
2026年度特別展「摺る・捺す・写す―文字の諸相―」
2026年10月10日(土)―11月28日(土)

